

No.21

# コスト削減に直結する 脱炭素経営研修

オンライン  
開催  
(Zoom)

脱炭素への対応は、今や「義務」ではなくコスト削減・利益改善につながる経営施策です。本研修では、CO<sub>2</sub>排出量を正しく把握する方法から、すぐに実践できる削減ステップ、エネルギー使用に係わるムダの見える化、補助金の活用など即効性のある削減手法を体系的に学びます。「自社でもできる」「すぐ取り組める」と実感できる、実務者向けの内容です。

## 1. カーボンニュートラルが求められる背景

中小企業や中堅企業においても脱炭素経営が求められる背景を学び、脱炭素経営に取り組む必要性を理解します。

## 2. CO<sub>2</sub>排出量から課題を把握する

脱炭素経営の第一歩は自社のCO<sub>2</sub>の排出量を知る事です。CO<sub>2</sub>排出量(Scope1・2)の算定方法を学び、エネルギー削減目標の達成に向けた今後の方向性を検討します。

## 3. すぐに成果につながるCO<sub>2</sub>削減のポイント

CO<sub>2</sub>削減にはいくつかの方法がありますが、最も効果が出るのはエネルギー使用量の削減です。エネルギーの見える化によるムダの削減や老朽化した設備の省エネ更新など、CO<sub>2</sub>削減のポイントを学びます。

## 4. ロードマップの作成と補助金の活用

削減方法を整理したら、ロードマップを作成し、補助金等を活用しながら、活動を推進します。特に補助金はいろいろな種類の補助金があり、目的と用途を明確にして活用するためのポイントを解説します。

※1～4に関して、実例を示しながら解説していきます。

## 《講師紹介》



株式会社エネルギーソリューションジャパン  
取締役 経営管理部長

**坂田 卓也 氏**

中小企業診断士／技術士(機械部門)／  
エネルギー管理士などの資格を活かして、  
多数の企業の経営面からCN活動の計画  
策定までの支援を得意としている。

令和8年**2月4日(水)**

9:30～16:30 (昼休憩1時間)

日 時

対象者

経営者、CN部門の責任者、担当者

受講料

6,000円 (税込)

定 員

20名

## 申込方法

下記参加申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXでお送りいただくか、WEBのお申込みフォームよりお申込みください。追ってご連絡差し上げます。

福島 振興センター セミナー



**FAX 024-525-4036 WEB [https://www.f-open.or.jp/support/human/seminar\\_info.html?id=38](https://www.f-open.or.jp/support/human/seminar_info.html?id=38)**

※申込締切 令和8年1月23日(金)  
(定員になり次第、締め切らせて頂きます。)

## コスト削減に直結する脱炭素経営研修

企業名		TEL	
		FAX	
所在地	〒		
E-mail	※申込受理のご連絡をメールで行いますので、必ずご記入ください。		
参加者	役 職	ふりがな	
		氏 名	

### 【オンライン受講について】

\* 参加URL等をE-mailでお送りします。

\* 参加の際に使用するPC等は、原則 1人 1台ご準備ください。1台のPCで複数名参加する場合は、事務局までご連絡ください。

※ご記入いただいたメールアドレスに、毎月1日と15日にセンターのメールマガジン（セミナーのご案内や補助金・助成金の公募情報など）を配信いたします。配信を希望されない方は、右の□に✓を入れてください。



※ご記入いただいた情報は、当センターで実施する事業に使用させていただく場合がありますのでご了承ください。

※申込状況によっては、開催を延期または中止させていただく場合がございます。

※当センターではX (旧Twitter) でセミナー開催案内等の情報発信を行っております。ぜひ、フォローください。

お申し込み  
お問い合わせ先

公益財団法人福島県産業振興センター 経営支援部 経営支援課  
TEL : 024-525-4037 FAX : 024-525-4036  
URL : <https://www.f-open.or.jp/> E-mail : sien@f-open.or.jp

